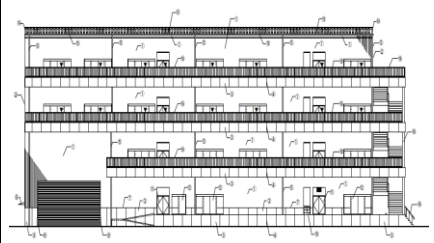


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_速報版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	千僧(6)倉庫新設等建築工事	階数	地上4F
建設地	兵庫県伊丹市千僧3丁目1番	構造	S造
用途地域	第二種住居、防火地域指定なし	平均居住人員	70 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2025年4月24日
敷地面積	2,642 m ²	作成者	中島 光康
建築面積	1,963 m ²	確認日	2025年5月5日
延床面積	6,537 m ²	確認者	茂籠 勇人



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	評価対象外。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
Q2 サービス性能	建築基準法に定められた50%増の耐震性を有する。 階高:3.9m以上。 0.1≦[壁長さ比率]<0.3	
LR1 エネルギー	BEIm=0.34。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が75%。 燃焼機器を使用していない。 良い照明環境を得る為のフィクスト及び広告物照明の配慮事項過半を満たしている。
LR2 資源・マテリアル	節水等に加えて、節水型便器も採用している。 LGS使用している。 発泡剤を用いた断熱材等を使用していない。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される